

第106回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走
第38回U20日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走

大会要項

本大会では、「ロードレース開催についてのガイドンス」に準拠し競技会運営を行います。ガイドンス最新版は、日本陸上競技連盟HPに掲載しておりますので、大会参加者は必ず事前に確認し感染症対策を徹底して参加してください。また、今後ガイドンスの更新に伴い、大会要項を変更する可能性があります。

- (1)主催 日本陸上競技連盟／福岡市／国営海の中道海浜公園
(2)共催 日本実業団陸上競技連合／日本学生陸上競技連合
(3)後援 福岡県／福岡県教育委員会／福岡市教育委員会／福岡県スポーツ協会／福岡市スポーツ協会
朝日新聞社／九州旅客鉄道株式会社／西日本鉄道株式会社
(4)主管 福岡陸上競技協会
(5)運営協力 九州学生陸上競技連盟
(6)期日 2023年2月26日(日)
(7)場所 国営海の中道海浜公園クロスカントリーコース(福岡市東区西戸崎18-25)
(8)種目
- | | 距離 | スタート | |
|---------|------|-------|--------------|
| ① U20女子 | 6km | 12:50 | (U20日本選手権種目) |
| ② U20男子 | 8km | 13:15 | (U20日本選手権種目) |
| ③ シニア女子 | 8km | 13:50 | (日本選手権種目) |
| ④ シニア男子 | 10km | 14:25 | (日本選手権種目) |

(9)参加資格

- ① 2022年度日本陸上競技連盟登録競技者で、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍競技者を含む)であること。尚、外国籍競技者については、オープン参加は認めるが、順位は対象外とする。
② 医師の健康診断を受け、競技に支障ないと認められたもの。
③ 2022年1月～2022年12月に次の標準記録をクリアしたもの。
(a)シニア男子10kmは、10000m / 34分00秒0以内 又は、5000m / 16分30秒0以内
(b)シニア女子8kmは、5000m / 18分00秒0以内
(c)U20男子8kmは、5000m / 18分00秒0以内
(d)U20女子6kmは、3000m / 12分00秒0以内
④ U20男子・女子は、2004年1月1日より2007年4月1日の間に生まれたもの。
⑤ U20競技者は、シニア種目にエントリーできる。

(10)競技規則

- ① 2022年度日本陸上競技連盟競技規則による。スパイクは使用可とする。
② 競技者が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規定による。

(11)参加料

- ① シニア 7,000円
② U20 5,000円

※参加料支払い手数料は申込者負担とする。

※傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円 入院(日額)5,000円 通院(日額)3,300円

※大会参加中に負傷した場合に限る。

※参加決定後の参加料は理由の如何にかかわらず返金しない。

(12)申込方法

- ① 各種目とも、大会ホームページwww.fukuoka-xc.jpからインターネット申し込みとする。

- 申込時、資格を取得した大会名が表示されないとき(陸上競技マガジンの記録データベースにない場合)は、その大会の記録証明(リザルト等)が掲載されているURLを申込フォームに入力すること。
- ② U20女子・U20男子は、大会ホームページから「所属長の承認書」をダウンロードし記入して entry@fukuoka-xc.jp にメールで送信すること。(2023年2月1日必着)
 - ③ 参加料は下記の方法で払い込む
【振込口座】福岡銀行天神町支店 普通預金 2874386 福岡クロカン事務局
※インターネット申し込みした際の受付番号を振込み名義人の前に必ず記入すること。
(チームでまとめて振り込む場合も同様に受付番号を記入)
 - ④ 申込期間 2022年 12月27日(火)10時 ~ 2023年 1月25日(水)17時

(13) 競技者・チーム関係者の受付・公園入園方法及び注意事項

【競技者】

- ① 競技者は、2023年2月18日(土)以降、大会公式ホームページ・大会公式SNSに掲載するスタートリストで自分のナンバーを確認し控えておくこと。
- ② 2023年2月26日(日)大会会場の海の中道海浜公園西口に設置する「競技者受付」において、各部の受付時間内にナンバーカードを受け取る。参加記念品(オリジナルTシャツ)を配布する。
※各部の受付時間は大会ホームページに記載する。

【競技者・チーム関係者共通】

- ① 競技者及びチーム関係者は、それぞれ受付を行い検温・手指消毒後、公園に入園できる。
- ② ウォーミングアップは「指定されたエリア」内で行うこと。
- ③ 大会に関与するすべての関係者(大会役員・競技役員・補助員・報道関係者・運営関係者等)においても、検温を受け手指の消毒を行い公園に入園すること。

(14) 欠場について

- ① 大会参加が認められた後に欠場する競技者は、日本陸連webサイト掲載の欠場届けに必要事項を記入し持参するか郵送または(FAX092-738-2243)で届け出ること。
- ② 申し込み後、大会前日までは福岡クロカン事務局に届け出ること。
- ③ 大会当日は競技場内競技者案内所(TIC)に届け出ること。
届けなく欠場した者は、本連盟および加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない処置を講じることがある。

(15) 表彰

- ① シニア男女個人の部、U20男女個人の部、第1位から第8位までを表彰する。
- ② シニアの部に出場する日本学生陸上競技連合普通会員の最上位男女各1名に日本学生陸上競技連合杯を授与する。
※表彰式は行わない、賞状については後日郵送する。

(16) 日本選手権優勝者に与えられる権利

- ① シニア男子10km
優勝者に第107回日本陸上競技選手権大会男子10000mの出場権を与える。
- ② シニア女子8km
優勝者に第107回日本陸上競技選手権大会女子10000m、または5000mの出場権を与える。

(17) 個人情報の取り扱いについて

- ① 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

- ② 本大会は、都市公園法第12条のロケーション(TV、新聞等の撮影及び放映)、インターネット上で動画配信を行うことがある。
- ③ 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

(18) 競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について

競技会における広告および展示物規程により、競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品に掲出できる製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴの大きさ、数については下記の様になっている。事前に確認しておくこと。違反した場合にはテープ等でマスキング処置する。

● アスリートキット

- ① 競技用の衣類（トップス、ベスト、パンツ、レギンスなど）、ウォームアップ用の衣類、セレモニーキット（トラックスーツ、Tシャツ、スウェットシャツ、スウェットパンツ、レインジャケット）

○上衣 下衣 [それぞれ]

- ・製造会社名/ロゴ：一箇所 40 cm²センチまで（高さ5 cm）
 - ・スポンサー名/ロゴ：一箇所 40 cm²まで（高さ5 cm）
 - ・所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ：
 - 上衣 前後 各一箇所 *長さは問わないが、高さは 前：5 cm、後：4 cm
 - 下衣 一箇所 高さは 5 cm
- ※学校名/ロゴに関しては、上衣・下衣 大きさの規制なし

- ② 競技者が着用するあらゆるその他のキットや衣類など（靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc.）

- ・製造会社名/ロゴ：（一つに）一箇所6 cm²まで（メガネ・サングラスは2つまで）
- ・学校名/ロゴ、都道府県名/ロゴ：一箇所 大きさを問わない

● 個人の所有物およびアクセサリ

- ① タオル バッグ

- ・製造会社名/ロゴ：一箇所 40 cm²まで（高さ5 cm）
- ・スポンサー名/ロゴ：二箇所 40 cm²まで（高さ5 cm）
- ・競技者名/個人者ハッシュタグ：一箇所 40 cm²まで（高さ5 cm）

※バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち一箇所を以下に変更できる

- 所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ：一箇所
- [所属団体名/ロゴ] 長さは問わないが高さは5 cm
- [学校名/ロゴ] 大きさの規制なし

- ② 飲料ボトル

- ・アスリートスポンサー名/ロゴ：二箇所 40 cm²まで（高さ5 cm）

※ペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと。

(19) ドーピングコントロール

- ① 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピングコントロール対象大会である。本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。

- ② TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。
- ③ 競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- ④ 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピングコントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- ⑤ 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること(注意:2021年12月末までに日本陸連に18歳未満競技者親権者同意書を提出している場合でも、検査時に18歳未満であればJADAに当該同意書を提出すること)。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピングコントロール手続に一切影響がないものとする。
- ⑥ 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- ⑦ 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- ⑧ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

(19)その他

- ① 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。
- ② 競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。
- ③ 大会の映像は主催者および共催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

【福岡クロカン事務局】

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-12-9 フジビル3F 福岡クロカン事務局

TEL 092(738)2180 FAX 092(738)2243

【土・日・祝日、年末年始(12/28~1/4)を除く10:00~12:00/13:00~18:00】

大会ホームページ www.fukuoka-xc.jp